

　　　　平成28年9月14日

富山大学経済学部特殊講座「地域の観光資源と活用戦略」の講義について

美しい富山湾クラブは、富山県はじめ富山湾関係機関の協力を得て、富山大学経済学部と標記講座を実施いたします。

マスコミ各位にあらせられましては、富山湾をさらに魅力的にするため、報道についてご協力頂けましたら幸いです。

# 目的

湾クラブ各組織から富山大学経済学部学生に富山湾の観光資源などについて講義を行い、学生は調査、検討を行い、「世界で最も美しい富山湾クラブ」に加盟した富山湾の魅力をさらに向上させるとともにその魅力を発信する提案を行う。

学生は、検討を通じて、現状分析と戦略・戦術の検討・提案能力を習得し、湾クラブは学生の若い視点での意識・発想を事業運営の参考とする。

良い提案については行政をはじめとする関係組織に提案して実現を働き掛けていく。

目標；インバウンドを含めた富山湾観光を現状の10倍とする。

# 内容

H28下期；地域の観光資源と活用戦略（現状把握と方向性の検討）

H29上期；地域の観光資源と実践戦略（現地調査と課題検討､提案立案）

H29下期以降；上記の継続、ブラッシュアップ

# 講義日、講義内容

講義スケジュール；別紙1　「地域の観光資源と活用戦略」スケジュール

講義場所；経済学部301講義室

講義時間；13時～14時半（湾クラブ講師講義1時間、教授コメント＆質疑30分）

連絡先；美しい富山湾クラブ事務局長　高桑幸一

電話090-6278-3000 メールkoichi@takakuwa.info

国立大学法人富山大学経済学部教授・副学部長　内田康郎

　　電話076-445-6464 メールuchida@eco.u-toyama.ac.jp

以　上

別紙1

# 「地域の観光資源と活用戦略」スケジュール

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 月日 | 内　容 | 講　師 |
| 1 | 10月5日 | 会長挨拶､本講義の説明 | 美しい富山湾クラブ永原功会長、高桑幸一事務局長 |
| 2 | 10月12日 | 国の観光戦略と富山県のDMOの取組み | 国土交通省北陸信越運輸局観光部土田泰之部長とやま観光推進機構水落仁事務局長 |
| 3 | 10月19日 | 富山湾を活用した観光・地域振興の取組み | 富山県地方創生推進室福島潔課長 |
| 4 | 10月26日 | 富山湾岸各地の観光資源 | 射水市観光協会春日哲男事務局長 |
| 5 | 11月2日 | 富山湾岸各地の観光資源 | 滑川市観光協会廣橋和親事務局長 |
| 6 | 11月9日 | 富山湾でのダイビングの魅力 | ダイビングショップ海遊木村昭信社長 |
| 7 | 11月16日 | 富山湾でのクルージングの魅力 | 富山県セーリング連盟豆川雅生 |
| 8 | 11月30日 | 富山湾の魚のブランド化と富山湾鮨 | 富山県漁業組合連合会 |
| 9 | 12月7日 | 富山湾岸の交通インフラ | あいの風鉄道(株)市井正之社長 |
| 10 | 12月14日 | 富山湾観光に関する情報発信・集客方法 | (株)JTB中部　交流文化部木村ともえスーパーバイザー |
| 11 | 12月21日 | 富山県観光の現状と課題 | 富山県観光・地域振興局観光課砂原賢司課長 |
| 12 | 1月11日 | 先進地事例紹介 | 笹川平和財団海洋政策研究所角田智彦主任研究員 |
| 13 | 1月18日 | 国の海洋政策 | 国土交通省総合政策局海洋政策課馬場裕子課長補佐 |
| 14 | 1月25日 | 提案検討（現状分析、課題、方向性） |  |
| 15 | 2月1日 | 発表会、講評、湾クラブ会長賞授与 |  |

* 教授陣　（各回持ち回りで担当）
	+ 内田康郎教授・副学部長（経営戦略論）
	+ 馬駿教授・経営学科長（人的資源と組織のマネジメント）
	+ 鳥羽達郎教授（マーケティング論、流通論）
	+ 櫻田貴道准教授（経営管理論、経営組織論）
		- 菅澤理恵子助手　sugasawa@eco.u-toyama.ac.jp　076-445-6508
* 教授陣　（各回持ち回りで担当）